

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年12月22日

【発行者名】 三菱UFJ国際投信株式会社

【代表者の役職氏名】 取締役社長 金上 孝

【本店の所在の場所】 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【事務連絡者氏名】 伊藤 晃

連絡場所 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【電話番号】 03-6250-4740

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 当初自己設定額 各ファンドにつき、100万円
継続募集額 各ファンドにつき、上限1兆円

【縦覧に供する場所】 該当ありません

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日付で半期報告書を提出致しましたので、平成27年3月9日に届出済みの有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新等するため、提出するものです。

【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、原届出書の更新後の内容を記載する場合は<更新後>とし、原届出書に追加される内容を記載する場合は<追加>とします。

第二部【ファンド情報】**第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****(2)【ファンドの沿革】**

<更新後>

平成27年3月25日 設定日、信託契約締結、運用開始

(3)【ファンドの仕組み】

委託会社の概況

<更新後>

- ・資本金
2,000百万円（平成27年10月末現在）
（略）
- ・大株主の状況（平成27年10月末現在）
（略）

3【投資リスク】

<更新後>

(3) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

為替リスク軽減型

●ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移



・ファンドの年間騰落率とは、当該各月末の基準価額(分配金再投資)から当該各月末の1年前の基準価額(分配金再投資)を控除した額を当該各月末の1年前の基準価額(分配金再投資)で除して得た数に100を乗じて得た数をいいます。
なお、ファンドを設定してから1年を経過していないため、ファンドの年間騰落率は記載していません。

為替ヘッジなし

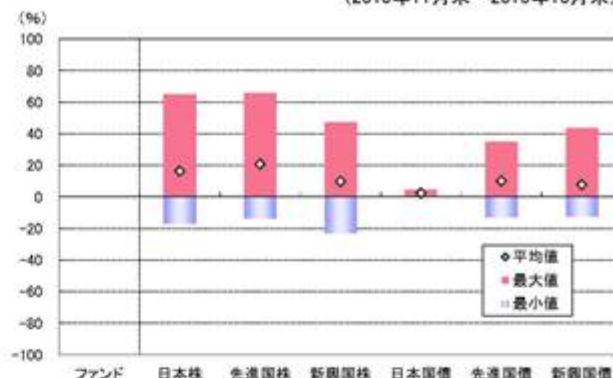
●ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移



・ファンドの年間騰落率とは、当該各月末の基準価額(分配金再投資)から当該各月末の1年前の基準価額(分配金再投資)を控除した額を当該各月末の1年前の基準価額(分配金再投資)で除して得た数に100を乗じて得た数をいいます。
なお、ファンドを設定してから1年を経過していないため、ファンドの年間騰落率は記載していません。

●ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2010年11月末～2015年10月末)



・グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大・最小騰落率(%)

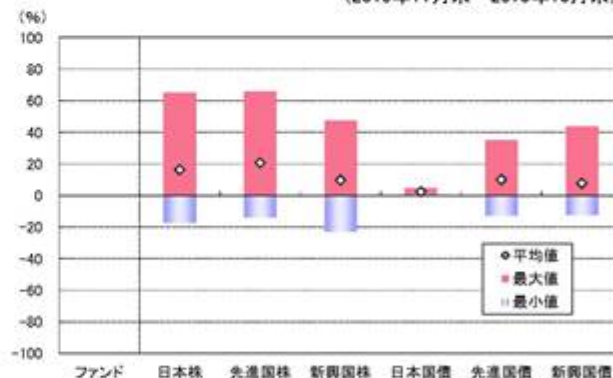
	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	—	+16.2	+20.6	+9.6	+2.3	+10.0	+7.6
最大値	—	+65.0	+65.7	+47.4	+4.5	+34.9	+43.7
最小値	—	-17.0	-13.6	-22.8	+0.4	-12.7	-12.4

(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

・2010年11月～2015年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

●ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2010年11月末～2015年10月末)



・グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大・最小騰落率(%)

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	—	+16.2	+20.6	+9.6	+2.3	+10.0	+7.6
最大値	—	+65.0	+65.7	+47.4	+4.5	+34.9	+43.7
最小値	—	-17.0	-13.6	-22.8	+0.4	-12.7	-12.4

(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

・2010年11月～2015年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

資産クラス	指数名	注記等
日本株	TOPIX(配当込み)	TOPIX(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の停止またはTOPIX(配当込み)の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(国債)はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デューレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI(国債)は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。
先進国債	シティ世界国債インデックス(除く日本)	シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

4【手数料等及び税金】

(5)【課税上の取扱い】

<更新後>

(略)

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

(略)

上記は平成27年10月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

(略)

5【運用状況】

<更新後>

【三菱UFJ債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）】

(1)【投資状況】

平成27年10月30日現在
(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,333,572	97.14
親投資信託受益証券	日本	1,001	0.07
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		38,207	2.79
純資産総額		1,372,780	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成27年10月30日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	口数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
ケイマン 諸島	マルチセクターバリュース ポンドファンド-JPYヘッジ ドクラス	投資信託 受益証券		145.2535	9,602.65 9,181.00	1,394,819 1,333,572		97.14
日本	マネー・マーケット・マザー ファンド	親投資信託 受益証券		983	1.0172 1.0184	1,000 1,001		0.07

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成27年10月30日現在

種類/業種別	投資比率(%)
投資信託受益証券	97.14
親投資信託受益証券	0.07
合計	97.22

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3)【運用実績】

【純資産の推移】

平成27年10月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
平成27年 3月末日	999,066	9,991
4月末日	1,229,037	10,030
5月末日	1,250,502	10,004
6月末日	1,274,481	9,883
7月末日	1,301,396	9,863
8月末日	1,316,373	9,754
9月末日	1,332,789	9,658
10月末日	1,372,780	9,734

【分配の推移】

該当事項はありません。

【収益率の推移】

	収益率（％）
平成27年3月25日（設定日）から 平成27年10月末日までの期間	2.66

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。ただし、平成27年3月25日から平成27年10月末日までの期間については平成27年10月末日の基準価額から当初元本（1万口当たり1万円）を控除した額を当初元本（1万口当たり1万円）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
平成27年3月25日（設定日）から 平成27年10月30日までの期間	1,410,279		1,410,279

【三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）】

（１）【投資状況】

平成27年10月30日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,021,682	99.15
親投資信託受益証券	日本	1,001	0.10
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		7,806	0.75
純資産総額		1,030,489	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成27年10月30日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	口数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
ケイマン 諸島	マルチセクターパリュール ボンドファンド - JPYノン ヘッジドクラス	投資信託 受益証券		108.1374	10,059.72	1,087,833		99.15
					9,448.00	1,021,682		
日本	マネー・マーケット・マザー ファンド	親投資信託 受益証券		983	1.0172	1,000		0.10
					1.0184	1,001		

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成27年10月30日現在

種類/業種別	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.15
親投資信託受益証券	0.10
合計	99.24

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

平成27年10月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)

平成27年 3月末日	1,004,430	10,044
4月末日	1,994,022	9,999
5月末日	1,588,079	10,409
6月末日	1,067,093	10,161
7月末日	1,079,918	10,284
8月末日	1,039,836	9,902
9月末日	1,021,438	9,727
10月末日	1,030,489	9,905

【分配の推移】

該当事項はありません。

【収益率の推移】

	収益率（％）
平成27年3月25日（設定日）から 平成27年10月末日までの期間	0.95

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。ただし、平成27年3月25日から平成27年10月末日までの期間については平成27年10月末日の基準価額から当初元本（1万口当たり1万円）を控除した額を当初元本（1万口当たり1万円）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（4）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
平成27年3月25日（設定日）から 平成27年10月30日までの期間	2,023,661	983,320	1,040,341

<参考>

「マネー・マーケット・マザーファンド」

（1）投資状況

平成27年10月30日現在
（単位：円）

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
国債証券	日本	23,686,716,307	91.00
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		2,341,837,667	9.00
純資産総額		26,028,553,974	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

平成27年10月30日現在

国/ 地域	銘柄	種類	業種	券面総額 (千円)	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	第563回国庫短期証券	国債証券		5,000,000	99.99 100.0008	4,999,995,000 5,000,040,000	2016/01/18	19.21
日本	第557回国庫短期証券	国債証券		3,640,000	99.99 100.0002	3,639,996,500 3,640,007,280	2015/12/14	13.98
日本	第555回国庫短期証券	国債証券		3,500,000	99.99 100.0001	3,499,996,500 3,500,003,500	2015/12/07	13.45
日本	第554回国庫短期証券	国債証券		3,110,000	100.00 100.0001	3,110,000,000 3,110,003,110	2015/11/30	11.95
日本	第564回国庫短期証券	国債証券		3,000,000	99.99 100.0022	2,999,997,000 3,000,066,000	2016/01/25	11.53
日本	第566回国庫短期証券	国債証券		3,000,000	99.99 100.0002	2,999,997,000 3,000,006,000	2016/02/01	11.53
日本	第567回国庫短期証券	国債証券		1,000,000	99.99 100.0002	999,999,000 1,000,002,000	2016/02/08	3.84
日本	第548回国庫短期証券	国債証券		800,000	100.00 100.0000	800,000,000 800,000,000	2015/11/02	3.07

日本	第336回利付国債(2年)	国債証券		300,000	100.02 100.0200	300,072,000 300,060,000	0.100000 2016/01/15	1.15
日本	第342回利付国債(2年)	国債証券		100,000	100.07 100.0730	100,075,500 100,073,000	0.100000 2016/07/15	0.38
日本	第561回国庫短期証券	国債証券		90,000	100.00 100.0035	90,000,000 90,003,150	2016/01/12	0.35
日本	第343回利付国債(2年)	国債証券		83,750	100.08 100.0810	83,822,025 83,817,837	0.100000 2016/08/15	0.32
日本	第340回利付国債(2年)	国債証券		62,600	100.05 100.0550	62,636,308 62,634,430	0.100000 2016/05/15	0.24

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成27年10月30日現在

種類 / 業種別	投資比率 (%)
国債証券	91.00
合計	91.00

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

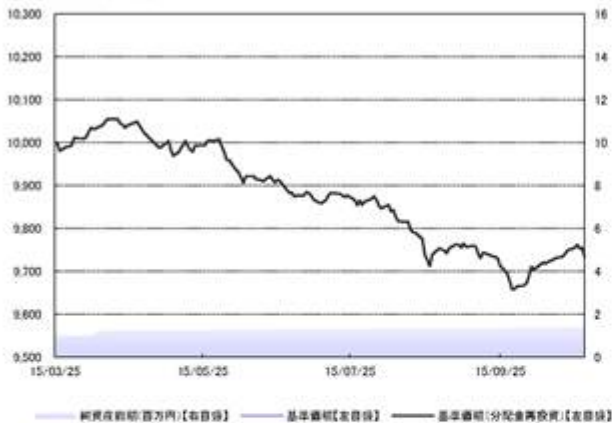
該当事項はありません。

[参考情報]

運用実績

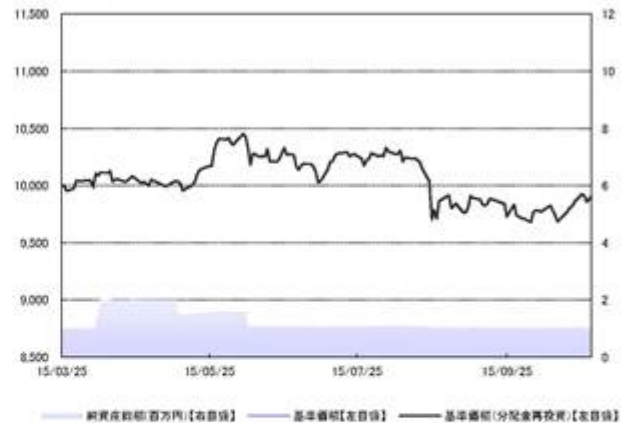
1 基準価額・純資産の推移(設定日～2015年10月30日)

為替リスク軽減型



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は10,000を起点として表示
- ・基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を再投資したものとして計算

為替ヘッジなし



2 分配の推移

- ・第1回目の決算日は2016年4月6日のため、該当事項はありません。

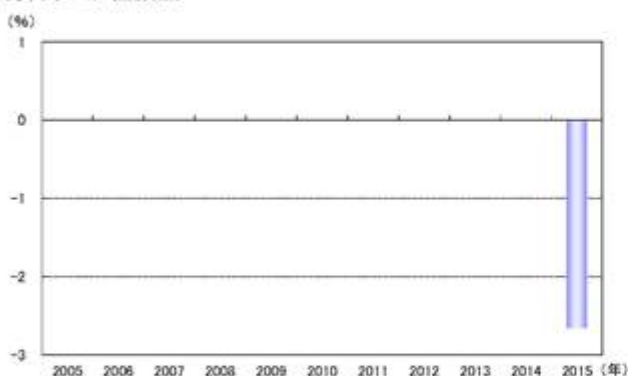
3 主要な資産の状況(2015年10月30日現在)

	組入上位銘柄	クーポン	償還日	種別	国・地域	比率
1	米国国債	0.125%	2024/07/15	国債	アメリカ	2.18%
2	連邦住宅抵当公庫債	5.000%	2041/07/01	資産担保証券・モーゲージ証券	アメリカ	1.17%
3	連邦住宅金融抵当公庫債	4.000%	2044/09/01	資産担保証券・モーゲージ証券	アメリカ	1.12%
4	連邦住宅金融抵当公庫債	3.500%	2045/03/01	資産担保証券・モーゲージ証券	アメリカ	1.08%
5	豪州国債	3.250%	2025/04/21	国債	オーストラリア	1.07%
6	連邦住宅金融抵当公庫債	4.000%	2044/01/01	資産担保証券・モーゲージ証券	アメリカ	0.75%
7	米国国債	0.750%	2045/02/15	国債	アメリカ	0.75%
8	バンク・オブ・アメリカ	6.500%	2049/12/31	ハイイールド社債	アメリカ	0.73%
9	連邦住宅抵当公庫債	3.500%	2042/08/01	資産担保証券・モーゲージ証券	アメリカ	0.65%
10	カミンズ	5.650%	2098/03/01	投資適格社債	アメリカ	0.63%

- ・比率は実質的な投資を行う外国投資信託の純資産総額に対する投資比率(小数点第三位四捨五入)
- ・国・地域は、パークレイズ社の分類を採用、分類されていない場合はバイオニア・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・インクによる独自の分類を採用しています。

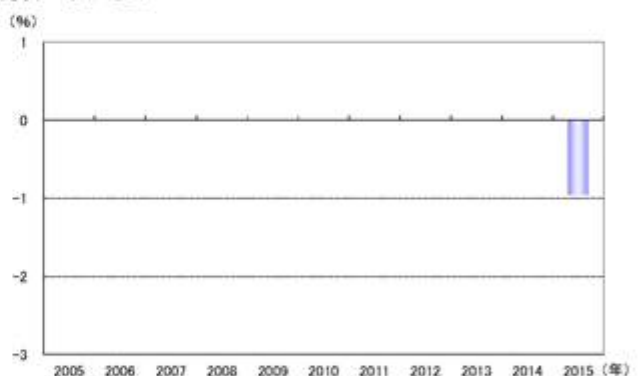
4 年間収益率の推移

為替リスク軽減型



- ・収益率は基準価額(分配金再投資)で計算
- ・2015年は設定日から10月30日までの収益率を表示
- ・ファンドにベンチマークはありません。

為替ヘッジなし



- ・ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・ファンドの運用状況等は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

<更新後>

【中間財務諸表】

- 1 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドの第1期計算期間は、約款第29条により、平成27年3月25日から平成28年4月6日までとしております。ただし、第1期中間計算期間は、平成27年3月25日から平成27年9月24日までとしております。
- 3 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間(平成27年3月25日から平成27年9月24日まで)の中間財務諸表について、PwCあらた監査法人により中間監査を受けております。

【三菱UFJ債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）】

(1) 【中間貸借対照表】

	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		37,806
投資信託受益証券		1,291,534
親投資信託受益証券		1,001
流動資産合計		1,330,341
資産合計		1,330,341
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬		189
未払委託者報酬		7,032
流動負債合計		7,221
負債合計		7,221
純資産の部		
元本等		
元本	1	1,359,729
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	2	36,609
元本等合計		1,323,120
純資産合計		1,323,120
負債純資産合計		1,330,341

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

	第1期中間計算期間 自平成27年3月25日 至平成27年9月24日	
	金額(円)	
営業収益		
受取配当金		24,156
受取利息		5
有価証券売買等損益		52,621
営業収益合計		28,460
営業費用		
受託者報酬		189
委託者報酬		7,032
営業費用合計		7,221
営業利益		35,681
経常利益		35,681
中間純利益		35,681
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額		
期首剰余金又は期首欠損金()		
剰余金減少額又は欠損金増加額		928
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		928
分配金		
中間剰余金又は中間欠損金()		36,609

「三菱UFJ」債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）」

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
-------------------	---

(中間貸借対照表に関する注記)

	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]
1 期首元本額	1,000,000円
期中追加設定元本額	359,729円
期中一部解約元本額	
2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	36,609円
3 受益権の総数	1,359,729口
4 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.9731円 (9,731円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券関係に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

【三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）】

(1) 【中間貸借対照表】

	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		26,250
投資信託受益証券		1,013,688
親投資信託受益証券		1,001
流動資産合計		1,040,939
資産合計		1,040,939
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬		215
未払委託者報酬		7,356
流動負債合計		7,571
負債合計		7,571
純資産の部		
元本等		
元本	1	1,050,137
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	2	16,769
元本等合計		1,033,368
純資産合計		1,033,368
負債純資産合計		1,040,939

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

	第1期中間計算期間 自平成27年3月25日 至平成27年9月24日	
	金額(円)	
営業収益		
受取配当金		63,031
受取利息		8
有価証券売買等損益		59,342
営業収益合計		3,697
営業費用		
受託者報酬		215
委託者報酬		7,356
営業費用合計		7,571
営業利益		3,874
経常利益		3,874
中間純利益		3,874
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額		17,809
期首剰余金又は期首欠損金()		
剰余金増加額又は欠損金減少額		9,504
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		9,504
剰余金減少額又は欠損金増加額		4,590
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		4,590
分配金		
中間剰余金又は中間欠損金()		16,769

「三菱UFJ」債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）」

（3）【中間注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
-------------------	---

（中間貸借対照表に関する注記）

	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]
1 期首元本額	1,000,000円
期中追加設定元本額	1,023,661円
期中一部解約元本額	973,524円
2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	16,769円
3 受益権の総数	1,050,137口
4 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.9840円 (9,840円)

（中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	第1期中間計算期間末 [平成27年9月24日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券関係に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引等関係に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

<参考>

当ファンドは投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。
中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券の状況は以下の通りです。

[次へ](#)

「マネー・マーケット・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

		[平成27年9月24日現在]
		金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		4,718,383,245
国債証券		16,650,155,160
現先取引勘定		3,000,220,947
未収利息		7,650
流動資産合計		24,368,767,002
資産合計		
24,368,767,002		
負債の部		
流動負債		
未払金		140,000,000
未払解約金		2,427,864
流動負債合計		142,427,864
負債合計		142,427,864
純資産の部		
元本等		
元本	1	23,788,307,589
剰余金		
剰余金又は欠損金()		438,031,549
元本等合計		24,226,339,138
純資産合計		24,226,339,138
負債純資産合計		24,368,767,002

(注1) 親投資信託の計算期間は、原則として、毎年5月21日から11月20日まで、および11月21日から翌年5月20日までであります。

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は個別法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
-------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

		[平成27年9月24日現在]
1 期首		平成27年3月25日
期首元本額		2,125,120,705円
期首からの追加設定元本額		22,805,399,771円
期首からの一部解約元本額		1,142,212,887円
元本の内訳*		
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド		331,849,994円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)		5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)		14,525,380円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)		2,727,794円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)		101,543円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)		81,714,442円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>(毎月分配型)		152,186,197円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)		429,650円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)		7,467,710円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>		441,264,546円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)		128,906円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)		1,799,230円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド		2,017,279円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)		248,106円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)		712,999円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>(毎月分配型)		862,076円

米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<新興国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	299,514円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	981,899円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	389,070円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	42,384,248円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	3,558,532円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	23,960,741円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	938,449円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	923,745円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	4,707,735円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	23,152,810円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	5,011,602円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	4,071,402円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	374,779円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	780,306円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	21,550,365円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	2,221,253円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	1,784,459円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,576,702円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,148,614円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	67,305円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	10,042,253円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	78,483,503円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	2,069,498円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	1,147,224円
新興国ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	1,068円
新興国ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	20,706円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	98,368円
三菱UFJ/UBS グローバル好利回りCBファンド2012-11(円ヘッジ)(限定追加型)	10,816,126円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	31,229,335円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(年2回分配型)	168,137円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(年2回分配型)	276,237円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(年2回分配型)	20,660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	89,380円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(年2回分配型)	1,554,984円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	2,668,957円

三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	688,506円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	19,658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	19,255,183円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	554,804円
パリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	1,936,118円
パリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,829円
パリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	9,829円
パリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	9,829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	15,049,666円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	20,551,717円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	3,730,759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	5,059,469円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	3,653,886円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	252,058円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)	6,618,213円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(年2回分配型)	3,737,703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(年2回分配型)	6,435,081円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(年2回分配型)	686,803円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	627,788円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(年2回分配型)	46,726円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(年2回分配型)	895,906円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	50,405,478円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	980,039円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(毎月決算型)	1,423,307円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	3,270,787円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(年1回決算型)	1,168,184円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	2,065,331円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)	983円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)	983円
三菱UFJ/UBS グローバル好利回りCBファンド2013-11(円ヘッジ)(限定追加型)	982,608円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり>(毎月分配型)	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	3,545,187円

米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	151,268円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(年2回分配型)	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	1,674,507円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	658,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	42,906,570円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(年2回分配型)	8,585,548円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(毎月分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(年2回分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド(ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	918,198円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	138,468円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>(3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
Naviio インド債券ファンド	885,566円
Naviio マネープールファンド	1,884,055円
三菱UFJ インド債券オープン(毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式抑制型)	9,438,148,086円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式重視型)	11,747,633,552円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)	72,083,663円
三菱UFJ バランス・イノベーション(債券重視型)	639,619,138円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
バンクローンファンドUSA(為替ヘッジあり)2014-08	11,276,260円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	102,820円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	6,989,289円
MUAMトピックスリスクコントロール(10%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	148,144,751円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	16,982,851円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	21,620,196円
(合計)	23,788,307,589円
2 受益権の総数	23,788,307,589口
3 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.0184円 (10,184円)

* 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	[平成27年9月24日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表（金融商品に関する注記）に記載しております。

（有価証券関係に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引等関係に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

【ファンドの現況】

<更新後>

【三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）】

【純資産額計算書】

平成27年10月30日現在

（単位：円）

資産総額	1,374,308
負債総額	1,528
純資産総額（ - ）	1,372,780
発行済口数	1,410,279 口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9734 （ 1万口当たり 9,734 ）

【三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）】

【純資産額計算書】

平成27年10月30日現在

（単位：円）

資産総額	1,041,362
負債総額	10,873
純資産総額（ - ）	1,030,489
発行済口数	1,040,341 口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9905 （ 1万口当たり 9,905 ）

<参考>

「マネー・マーケット・マザーファンド」の現況

純資産額計算書

平成27年10月30日現在

（単位：円）

資産総額	27,028,555,984
負債総額	1,000,002,010
純資産総額（ - ）	26,028,553,974
発行済口数	25,557,540,176 口
1口当たり純資産価額（ / ）	1.0184 （ 1万口当たり 10,184 ）

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

（1）資本金の額等

<更新後>

平成27年10月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

2【事業の内容及び営業の概況】

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成27年10月30日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	753	10,207,308
追加型公社債投資信託	21	1,634,012
単位型株式投資信託	54	573,057
単位型公社債投資信託	4	130,418
合計	832	12,544,795

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

第2【その他の関係法人の概況】**1【名称、資本金の額及び事業の内容】****(1) 受託会社**

<更新後>

(略)

資本金の額：324,279百万円（平成27年3月末現在）

(略)

(2) 販売会社

<更新後>

名称	資本金の額 (平成27年3月末現在)	事業の内容
株式会社ゆうちょ銀行	3,500,000 百万円	銀行業務を営んでいます。

3【資本関係】

<更新後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成27年10月末現在）

(略)

独立監査人の中間監査報告書

平成27年11月4日

三菱UFJ国際投信株式会社

取締役会御中

PwCあらた監査法人

指定社員 公認会計士 柴 毅 印
業務執行社員指定社員 公認会計士 大畑 茂 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）の平成27年3月25日から平成27年9月24日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱UFJ債券バランスファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）の平成27年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成27年3月25日から平成27年9月24日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは中間監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成27年11月4日

三菱UFJ国際投信株式会社

取締役会御中

PwCあらた監査法人

指定社員 公認会計士 柴 毅 印
業務執行社員指定社員 公認会計士 大畑 茂 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）の平成27年3月25日から平成27年9月24日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱UFJ債券バランスファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）の平成27年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成27年3月25日から平成27年9月24日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは中間監査の対象に含まれていません。